

日 本 史

(問 題)

2014年度

〈2014 H26083323〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

〔Ⅰ〕 農耕にかかわる行事や事業について述べた次の文章を読んで、問に答えなさい。

さまざまな生業のなかで、農耕の占める割合は大きい。そして、農耕を促進するための行事は定期的に繰り返されてきた。そのなかで、 A 祭と B 祭とが代表的である。

前者の祭は、その年の農産物の豊穡を願ひ、後者の祭は、その年の農産物の収穫を祝うためのものである。これらは、地域社会において早くから、それぞれの方法によって実施されていたものと思われるが、律令制の整備と天皇制の確立にともない、神祇官^aが深く関与する稲作中心の国家祭祀へと姿を変えた。

国家祭祀として神祇令で定められた A 祭は2月におこなうとされ、全国の神々に幣帛（神への供え物）が分配された。その対象となる神々は、やがて『延喜式』の神名帳に集約して記載された。

国家祭祀になった B 祭では、天皇があたらしく獲れた穀物を神々に捧げ、天皇自身もこれを食べた。ただし、この祭祀を11月におこなうと定めた神祇令では B 祭という表現は用いられておらず、やがて天皇が即位して最初におこなう収穫祭の呼び方へと特化されていく祭祀名が用いられている。

しかし、これらの国家祭祀は、15世紀のうちにおこなわれなくなり、その後、復興された時期もあるが、現在では廃止されたものもある。^c

このような稲作中心の国家祭祀編成にともない、農耕生産物の増加と農耕地の拡大が、以前にもまして期待されるようになった。そのなかで、行基は多くの信奉者を結集し、さまざまな社会活動を展開したが^d、農耕にかかわる事業も、そのひとつであった。

この点、行基集団の多様な活動時期が、 A 祭のおこなわれる2月に比較的集中することは注目される。なぜなら、人々の農耕（とくに稲作）サイクルと密接な関係にあると思われるからである。つまり、本年の豊穡を願う意図があったのであろう。しかし、行基集団の場合は、ただ神々に祈願するのではなく、農業用の灌漑施設を実際に整え、農繁期の到来に備えようとしていたものとみられる。また逆に、人々が行基のもとに結集して、さまざまな社会事業をおこなうことができる農閑期の最終段階が2月であったとみることもできる。

行基集団が731年2月におこなった河内国の狭山池の改修工事は、その好例である。その後、この狭山池は、1202年、重源とその信奉集団によって改修工事がおこなわれた。^eそれは、灌漑施設としての狭山池に恩恵をこうむっている摂津・河内・和泉三国の郷民が要請したものであり、その工事は2月にはじめられ、4月に終わっている。

さらに降って、狭山池は、1596年の大地震によって甚大な被害をこうむった。^fそこで1608年、豊臣秀頼の命により^g、摂津・河内・和泉三国の人々が改修工事にあたった。その工事も、やはり2月に開始されている。

このように、狭山池の改修工事は、8世紀前半の行基集団による工事以来、少なくとも17世紀初めに及ぶまで、行基集団が2月におこなった工期を遵守しつつづけてきた。それは、行基信仰の持続を意味するものであるが^h、1000年近くに及ぶまで、狭山池の役割と農耕サイクルが不変であったことをも物語っている。

〔問〕

- 1 空欄Aにあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 空欄Bにあてはまる語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線aに関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
 - ア 古代中央行政組織の神祇官は、二官のひとつである。
 - イ 明治新政府によって設置された神祇官は、1945年まで存続した。
 - ウ 古代中央行政組織の神祇官は、令外の官である。
 - エ 明治新政府によって設置された神祇官は、やがて宮内省に統合された。
 - オ 古代中央行政組織の神祇官には、四等官制が敷かれていない。
- 4 下線bに記載された神社を何というか。漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- 5 下線 c に関連する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 1687年に再興された祭祀がある。
 - イ 現在、勤労感謝の祝日に姿を変えているものがある。
 - ウ 天皇が即位して最初におこなう収穫祭は、日本国憲法制定によって廃止された。
 - エ その年の豊穡を願う国家祭祀は、明治政府によって再興されたことがある。
 - オ 毎年11月におこなう国家的な収穫祭は、現在、おこなわれていない。
- 6 下線 d に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 布施屋を作った。
 - イ 橋を作った。
 - ウ 港湾施設を作った。
 - エ 院（道場）を作った。
 - オ 戒壇を作った。
- 7 下線 e に関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 重源が60歳代の事業である。
 - イ 重源は、入宋したことがあると伝えられている。
 - ウ 重源集団は、南無妙法蓮華経を唱えて勧進した。
 - エ 重源集団による東大寺再建では、禅宗様が採用された。
 - オ 1202年の時の将軍は、源実朝である。
- 8 下線 f に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア これら三国は、畿内にある。
 - イ 宮殿が造られたところがある。
 - ウ これら三国は、相互にすべて国境を接している。
 - エ 和泉国は、大和国から分離独立した。
 - オ 河内国と和泉国は、ともに紀伊国に接している。
- 9 下線 g の年より後の出来事はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 刀狩令 イ バテレン追放令 ウ オランダ船リーフデ号の豊後漂着
 - エ 豊臣秀吉の朝鮮出兵開始 オ 小田原攻め
- 10 下線 h の人物について正しい説明はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 豊臣秀吉の養子である。
 - イ 方広寺を再興した。
 - ウ 伏見城で亡くなった。
 - エ 将軍徳川家光のもとで大名になった。
 - オ 関白になった。
- 11 下線 i に関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 行基は如来として仰がれた。
 - イ 行基は神として祀られた。
 - ウ 行基は菩薩として仰がれた。
 - エ 行基は大師として祀られた。
 - オ 行基は上人と呼ばれた。

〔Ⅱ〕 次の日本史における経済に関する文章を読んで、問に答えなさい。

古代～中世の経済に大きな影響を与えたのは、荘園制（荘園公領制）だった。その前提になるのは土地の私有であり、世代を限って開墾地の私有を認める **A** が端緒となり、墾田永年私財法によって永久に私有することが公認された。私領の支配を安定させるために、中央の貴族や大寺社に荘園として寄進することが行われ、中央と地方とが経済的に緊密な結びつきをもつことになった。荘園領主はその政治力を背景に、租税免除の特権である **B** の権を得たり、土地調査の役人の立ち入りを拒否する特権を得たりした。

鎌倉時代もなかばになると、中央と地方の交流はますます盛んになり、貨幣経済も広まっていった。交通も整備され、中央と地方では商工業が活発化して都市が繁栄をみることとなった。室町時代には経済がさらに大きな発展をとげ、必然的にさまざまな問題も噴出した。その結果、鎌倉幕府と比較しても 室町幕府は経済問題への対応に ^a いっそう多くの労力 ^b を割くことになった。

室町時代から戦国時代には、地方独自の経済活動も盛んになり、地域権力の成長とも相まって、拠点となる都市が発展していった。 ^c 荘園は多くがその実を失っていったが、荘園制（荘園公領制）の大きな枠組みは、いまだ存続していたという説もある。豊臣秀吉のいわゆる太閤検地が行われると、荘園は最終的に姿を消すこととなった。この太閤検地では、年貢米の計量をするために、大きさが統一された **C** を用いることとされた。

近世には、江戸・大坂・京都などの大都市が発展したが、特に大坂は「天下の台所」といわれ、日本における経済の中心となった。大坂では幕府や各藩の年貢米や特産物が **D** に集まって保管され、商品として販売された。販売を請け負ったのは蔵元や掛屋とよばれる商人だった。一方、経済の発展とそれに伴う問題は、江戸幕府の政治をしばしば動揺させた。幕府のいわゆる 三大改革やその間の田沼政権は、経済問題への取り組み抜きには語れない。 ^d

近代になると、強力な統一国家をつくるため、明治政府は、産業の育成や税制・金融などにわたり、次々と新たな経済政策を打ち出していった。 ^e さらに明治時代の経済において画期となったのは、大蔵卿に就任した松方正義が推進した、松方財政 ^f といわれる一連の財政・金融政策だった。 これによって起きたいわゆる松方デフレは、政治的にも大きな影響を与えた。

〔問〕

- 1 空欄Aに該当する語句は何か。漢字5字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 空欄Bに該当する語句は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線aに関連して述べた文のうち正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 商品取引に宋銭が用いられることがあった。
イ 遠隔地の取引に為替が用いられることがあった。
ウ 荘園の年貢はすべて銭納（代銭納）とされた。
エ 地方の定期市は六斎市が通常だった。
オ 永仁の徳政令で、借上が御家人に貸し付けすることを禁じられた。
- 4 下線bに関連して述べた文のうち正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 幕府の財政一般は、引付方が担当した。
イ 酒屋役・土倉役を徴収する納銭方は、管領が兼任した。
ウ 正長の土一揆に際して、幕府は分一徳政令を發布した。
エ 嘉吉の徳政一揆に際して、幕府は徳政令を發布しなかった。
オ 幕府や戦国大名は、貨幣流通の対策で撰銭令を發布した。

5 下線 c に関連して、戦国大名の城下町でないものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 河内国富田林 イ 越後国春日山 ウ 越前国一乗谷 エ 相模国小田原 オ 備後国尾道

6 空欄 C に該当する語句は何か。漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

7 空欄 D に該当する語句は何か。漢字 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

8 下線 d に関連して述べた文のうち誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 享保の改革では、大名に対して参勤交代を半年にするかわりに上米を命じた。

イ 享保の改革では、米価安定のために大坂堂島の米市場を公認した。

ウ 田沼政権では、株仲間の範囲を積極的に広げ、江戸の二十四組問屋などを公認した。

エ 寛政の改革では、札差の保護を図るために棄捐令を發布した。

オ 天保の改革では、株仲間を物価高騰の原因とみなして、株仲間解散令を發布した。

9 下線 e に関連して述べた文のうち誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 殖産興業政策の一環として官営富岡製糸場が建設され、イギリスによって技術指導が行われた。

イ 軍事や経済において船舶が重視され、政府の援助を受けた三菱会社が海運業で大きな利益を上げた。

ウ 貨幣制度整備の一環として新貨条例が定められ、円・銭・厘を単位とする新貨が鑄造された。

エ 金融制度整備の一環として国立銀行条例が定められ、第一国立銀行などが設立された。

オ 安定した税収を得るために地租改正条例が定められ、地価の 3 % を地租として金納することが定められた。

10 下線 f 前後に起きた事柄①～③を年代順に並べたもののうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

① 日本銀行（日銀）が設立された。 ② 国会開設の勅諭が出された。 ③ 加波山事件が起きた。

ア ①→②→③ イ ①→③→② ウ ②→①→③ エ ②→③→① オ ③→①→②

〔Ⅲ〕 刑罰制度の歴史について述べた次の文章を読んで、問に答えなさい。

古代社会において法は呪術・宗教と未分離であった。そのため神聖なタブーに反する行為こそが罪であり、それによって生じた穢を解除し、社会的な災厄を避けるための A が行われた。罪に対応するのは個人的な責任を問う刑罰ではなかったのである。その一方で、7世紀末から8世紀初頭にかけて、国家的な刑罰体系が中国法から継受され、律令法の中に組み込まれた。以後も穢の除去を重視する考え方は残るものの、社会秩序を維持するための制裁としての刑罰制度が、応報や威嚇の観点から維持されていく。

9世紀頃から律令法はしだいに変容し、恩赦が乱発されるなど刑罰は一般に減輕され、その体系性は失われた。朝廷では1156年までの約350年間、死刑の執行が停止された。その背景には仏教思想の影響や、貴族の死者の怨霊への恐れがあったと考えられる。中世には律令法から変容した公家法のほかに武家法や本所法が並び立ち、中世後期に広汎に成立する惣村は、それぞれ独自に村内の秩序維持を担ったので、国家的に統一された刑罰制度はなかった。

戦国時代から続く刑罰の苛烈化の流れの中で、近世初期にはキリスト教徒への迫害の際、磔刑や火刑が集団的大量処刑の方法として用いられた。しかし次第に江戸幕府は、刑罰の緩和と刑罰権の集中・体系化をすすめ、8代将軍徳川吉宗は「B」をつくって裁判の基準を定めた。また、江戸後期には、定職・定住先を持たない無宿人の犯罪が多くなり、その対応策として老中松平定信は C を設けた。C への収容は厳密には刑罰ではないが、犯罪者な

に扱われた無宿人の更生をはかるという社会政策的側面をもち、従来の応報や威嚇を主旨とする刑罰観に、新たな要素が付け加えられたといえる。

つづく明治新政府は、西洋法の影響下で刑罰権を国家的に統一し、懲役刑を中心とする刑罰体系の樹立につとめた。1880年にフランス法にならった旧刑法が制定され、ここに日本において初の罪刑法定主義にもとづく近代的な刑罰体系が成立したといえる。1907年にドイツの影響を受けた現行刑法が制定され、1947年には新憲法の実施に伴い一部の条文が削除されて廃止された罪もあるが、その後も全面改正は行われることなく、文語体を現代用語化するなどして現在にいたっている。

〔問〕

- 1 空欄Aにあてはまるもっとも適切な語はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 太占 イ 歌垣 ウ 祓 エ 一味神水 オ 盟神探湯
- 2 下線aに関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 笞・杖・徒・流・死の五刑のうち、笞罪と杖罪は体刑にあたる。
イ 流罪には遠流・中流・近流の3段階があった。
ウ 地方では、郡司が笞罪までの裁判権をもった。
エ 貴族は、代償を納めることで刑罰が免除される特権を有した。
オ 八虐については、有位者の罪の減免が規定された。
- 3 下線bに関連して、1156年に死刑に処せられた人物はどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 源為義 イ 源義朝 ウ 平忠正 エ 藤原通憲 オ 藤原信頼
- 4 下線cに関連して、藤原種継暗殺事件の首謀者とされて非業の死を遂げたため、その怨霊が恐れられた人物は誰か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線dに関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 寄合とよばれた村人の会議の決定に従って、村の秩序が維持された。
イ 惣掟が成文法として残された例はない。
ウ 罰金刑や追放刑など独自の刑罰が定められた。
エ 本所法よりも苛酷な死刑などの刑罰も行われた。
オ 村人自身が警察権を行使する自検断も行われた。
- 6 下線eの一つの事例として、長崎で宣教師・信徒ら55名が処刑された元和大殉教とよばれる事件があるが、それよりも前に起きた出来事はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 島原・天草一揆の蜂起 イ イギリス平戸商館の閉鎖 ウ 高山右近の国外追放
エ 奉書船制度の開始 オ イスパニア船の来航禁止
- 7 空欄Bにあてはまる語は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 空欄Cにあてはまる語は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 下線fの原案を起草した人物は誰か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

10 下線 g にあたらなものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 大逆罪 イ 内乱罪 ウ 不敬罪 エ 姦通罪 オ 尊属殺人罪

〔Ⅳ〕 日本史における「立身出世」に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

日本史上において、出世を遂げた人物としてすぐに思い浮かぶのは豊臣秀吉であろう。農村に生まれながら関白として権力の頂点に立ったその出世ぶりは、読み物やドラマなどに描かれている。それらの作品では秀吉の才覚が強調されがちだが、個人の能力だけで出世が成し遂げられるわけではない。彼が古代の律令制下の農村や、江戸時代の農村に生まれていたならば、同じことが可能だったろうか。「下剋上」の言葉にあらわされるような身分的な流動性の高い戦国時代に生まれたからこそ、彼はその能力を発揮する場を得たのである。

もちろん、比較的世の中が安定していた江戸時代であっても、たとえば500石余の館林藩士から15万石超の大名にまで出世した柳沢吉保や、600石の旗本から老中を勤め5万7千石の大名にまで出世した田沼意次など、異例の出世を遂げた人物は存在する（ただし田沼はのち失脚し所領のうち4万7千石を没収された）。とはいえ、彼らはいずれも將軍ないし將軍候補者に仕える身分の出であり、農村から権力の頂点に達した秀吉の出世ぶりには比すべくもない。

農村出身者が権力の中核に入り込むことが可能になったのは、そうした身分制度が崩れた明治以後のことである。たとえば、内閣総理大臣に就任したもののなかでも、初代の伊藤博文や、戦後の A は、ともに農村出身で、「今太閤」と呼ばれた。しかし、従来のような身分制度がなくなった一方で、学歴が就職において果たす比重はしだいに高くなり、高度経済成長期には進学校や有名大学を目指す子供たちによる「受験戦争」が社会問題となった。近年では、国民内部での所得格差が広がる中、親の所得格差が子供の教育格差につながり、社会的階層の再生産につながっているのかという批判もなされている。

〔問〕

1 下線 a の人物に関する説明として誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 尾張国中村に生まれ、はじめ木下藤吉郎といい、のち羽柴秀吉と名乗った。
- イ 関白就任後、後陽成天皇から豊臣の姓を賜った。
- ウ 全国平定後、全国の大名に戦闘禁止を命じる惣無事令を発した。
- エ 織田信長の始めた楽市楽座を廃止し、堺商人などに特権的地位を与えた。
- オ 身分統制令を出し、武家奉公人が町人や農民になることを禁止した。

2 下線 b の職に就いた人物として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 藤原良房 イ 藤原基経 ウ 藤原道隆 エ 藤原頼通 オ 九条兼実

3 下線 c に関する文章として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 人々は口分田1段につき、2束3把の稲で納める租を負担させられた。
- イ 朝廷は6年ごとに戸籍をつくり満6歳以上の男子のみに口分田を与えた。
- ウ 人々は姓を持つ部民と姓を持たない賤民に区分されていた。
- エ 凶作に備えて粟などを徴収して貯蓄しておく義倉の制度が行われた。
- オ 主に金銭を民間で貸し出す私出挙や、国衙などが貸し出す公出挙が行われた。

- 4 下線 d に関連した文章のうち、誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 美濃では土岐家の家臣斎藤道三が主君を追放した。
 - イ 細川家の臣三好長慶が將軍足利義輝や管領細川晴元を京都より追放した。
 - ウ 周防などの守護であった大内義隆が、家臣の陶晴賢により自殺に追い込まれた。
 - エ 三好家の家臣松永久秀らが將軍足利義輝を死においやった。
 - オ 越後の守護代長尾為景が守護上杉氏の家督を継ぎ、実権を握った。
- 5 下線 e の人物はある將軍の側用人を務めたが、その將軍の治世に関する文章として誤っているものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 大老堀田正俊が若年寄稲葉正休に刺殺された。
 - イ 上方を中心に元禄文化と呼ばれる町人文化が発達した。
 - ウ 生類憐みの令が出され極端な動物愛護の方針が採られた。
 - エ 中江藤樹が藤樹書院を開いた。
 - オ 足高の制が施行された。
- 6 下線 f に関する説明として誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 將軍直属の家臣で、知行 1 万石未満である。
 - イ 將軍に謁見することができた。
 - ウ その人数は 8 万人にのぼった。
 - エ 旗本知行地は関東・東海地方に多かった。
 - オ 勘定奉行・町奉行は旗本が就任する役職であった。
- 7 下線 g が権力を握っていた時代に噴火し、天明の飢饉の一因となった山の名前は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 大日本帝国憲法下の下線 h に関する説明として正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 衆議院議員による選挙によって指名された。
 - イ 憲法の規定では議会に対して責任を負っていなかった。
 - ウ 明治期においては薩長藩閥出身の者のみが就任した。
 - エ 参謀総長に対する指揮命令権を有していた。
 - オ 最も在任期間が長かったのは大隈重信である。
- 9 下線 i の人物は 4 度にわたって首相を務めたが、4 度目の就任時にはある政党を与党として内閣を組織した。その政党名は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 空欄 A にあてはまる人物は「日本列島改造論」を唱えたことで知られる。この人物の名前は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 11 下線 j に関連して、私立大学の設置を初めて認めた法令は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

12 下線 k の時代に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア 上流でも下流でもなく「中流」の生活階層に属していると意識する人が多くなった。
- イ 各地に団地の建設が進み、夫婦と少人数の子だけで形成される「核家族化」が進んだ。
- ウ 家庭用電化製品が急速に普及し、多くの家庭がビデオテープレコーダーやテレビゲームを持つようになった。
- エ 年功序列賃金制や終身雇用などの日本独自の雇用方式が定着した。
- オ 農村出身の若者が集団で都市に就職し「金の卵」と呼ばれた。

〔以 下 余 白〕

